

# 町田市内 医療・福祉事業者の 事業系ごみの減量・資源化の取り組み 優良事例集

2025 年 11 月 17 日 第 3 号

## 1 廃棄物減量の取り組み事例

- 厨芥類（生ごみ）を、完全消滅型の生ごみ処理機で処理している
- 入居者の食事嗜好調査を行い、食品ロスを削減している
- 入居者の食事量をデータ管理し、食数表を作成することで食品ロス削減につなげた
- 施設内に常備されている賞味期限の近い防災備蓄品は、訪問介護時や家族面会時に提供している
- 町田市内にあるグループ事業所内のグループホームで、什器を再利用している
- 職員食堂での紙コップを廃止し、マイコップを導入している
- 入居者が食べるデザートは、市販のプラスチック容器に入っている商品を提供していたが、手作りに変更したことでプラスチックの排出量削減につながった

## 2 適正分別と再資源化の取り組み事例

- おむつ交換時に使用するビニール手袋は産業廃棄物として、専用ボックスで分別している
- ごみ箱に一般廃棄物、産業廃棄物の表示をし、適正分別に努めている
- 入居者が使用した歯ブラシは、歯ブラシ製造企業に引き取ってもらいリサイクルしている
- 窓付き封筒は、フィルム部分と紙部分を分別して資源化している
- 事業所内に雑紙 BOX を設置し、資源化可能な紙類は全て資源化している
- プラスチック・ビニール類は業者に引き渡し、再生されたりリサイクル樹脂 100% の医療廃棄物 BOX『エコペール』として活用され資源循環している

## 3 CSR（環境分野） 環境に配慮した企業の取り組み事例

- コピー用紙は、FSC 認証紙（森林認証制度）の購入をしている
- 消耗品などは、環境負荷が少ないエコマークの表記がある製品を購入している
- 新人職員のオリエンテーションでは、地域貢献として、地域の清掃を毎年実施している
- 施設館内の照明を LED 化している



→【まずはこちら】事業系廃棄物適正処理  
ルールブックの HP

【お問合せ先】

町田市環境資源部環境政策課 3R 推進係  
電話：042-797-0530